



# 自転車国内販売動向調査月報

平成 19 年 11 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：** 全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川  
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知  
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山  
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知  
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄  
 北関東： 茨城、栃木、群馬  
 北陸： 新潟、富山、石川、福井  
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

**販売：1店当たり13.7台、前月比9.3%減**

**車種別構成比：** シティ車20.0%、ホーム車40.6%、折りたたみ車3.9%、子供車6.5%、幼児車1.9%、マウンテンバイク3.9%、スポーツ車5.2%、電動アシスト車7.1%（中古車11.6%）

## 1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成19年11月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	3.1	20.0	3.5	20.3	88.6	3.1	19.5	100.0
ホーム車	6.3	40.6	7.1	41.3	88.7	7.0	44.0	90.0
折りたたみ車	0.6	3.9	0.5	2.9	120.0	0.6	3.8	100.0
子供車	1.0	6.5	0.9	5.2	111.1	0.7	4.4	142.9
幼児車	0.3	1.9	0.4	2.3	75.0	0.3	1.9	100.0
マウンテンバイク	0.6	3.9	0.7	4.1	85.7	0.5	3.1	120.0
スポーツ車	0.8	5.2	0.7	4.1	114.3	0.6	3.8	133.3
電動アシスト車	1.1	7.1	1.2	7.0	91.7	0.9	5.7	122.2
合計	13.7	88.4	15.1	87.8	90.7	13.8	86.8	99.3
中古車	1.8	11.6	2.1	12.2	85.7	2.2	13.8	81.8
総合計	15.5	100.0	17.2	100.0	90.1	15.9	100.0	97.5
モーターバイク	0.5	3.2	0.7	4.1	71.4	0.6	3.8	83.3

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成19年11月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	1.3	3.7	0.2	0.3	0.1	0.3	0.4	0.5	6.7	1.7	8.3	0.3
	15.7	44.6	2.4	3.6	1.2	3.6	4.8	6.0	80.7	20.5	100.0	-
北関東 (5店)	2.8	7.2	0.2	1.2	-	0.2	-	0.8	12.4	1.2	13.6	1.4
	20.6	52.9	1.5	8.8	-	1.5	-	5.9	91.2	8.8	100.0	-
関南東 (20店)	3.4	9.6	0.7	0.9	0.3	0.5	0.9	1.7	17.8	2.2	20.0	0.3
	17.0	48.0	3.5	4.5	1.5	2.5	4.5	8.5	89.0	11.0	100.0	-
北陸 (7店)	0.9	3.1	-	2.1	0.9	-	0.7	0.4	8.1	2.3	10.4	0.6
	8.7	29.8	-	20.2	8.7	-	6.7	3.8	77.9	22.1	100.0	-
中部 (13店)	5.9	7.5	0.3	1.0	0.2	1.2	1.1	1.2	18.3	2.1	20.4	-
	28.9	36.8	1.5	4.9	1.0	5.9	5.4	5.9	89.7	10.3	100.0	-
京阪神 (14店)	3.9	10.0	0.8	1.1	0.9	0.5	0.9	2.3	20.5	1.4	21.9	1.1
	17.8	45.7	3.7	5.0	4.1	2.3	4.1	10.5	93.6	6.4	100.0	-
近畿 (6店)	2.2	3.2	0.3	0.5	-	0.7	0.7	1.0	8.5	1.8	10.3	1.3
	21.4	31.1	2.9	4.9	-	6.8	6.8	9.7	82.5	17.5	100.0	-
中国・四国 (10店)	2.4	2.5	1.1	1.1	0.2	1.1	1.3	0.5	10.2	1.5	11.7	0.8
	20.5	21.4	9.4	9.4	1.7	9.4	11.1	4.3	87.2	12.8	100.0	-
九州 (10店)	2.9	4.4	1.3	1.0	0.4	0.7	0.3	0.8	11.8	1.6	13.4	-
	21.6	32.8	9.7	7.5	3.0	5.2	2.2	6.0	88.1	11.9	100.0	-
合計 (100店)	3.1	6.3	0.6	1.0	0.3	0.6	0.8	1.1	13.7	1.8	15.5	0.5
	20.0	40.6	3.9	6.5	1.9	3.9	5.2	7.1	88.4	11.6	100.0	-

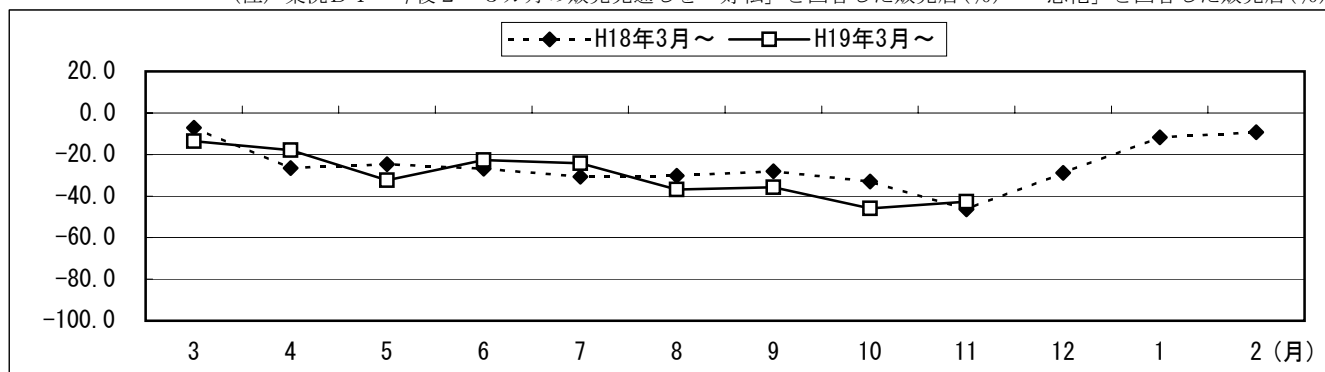
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成19年11月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	3.7	6.5	0.5	1.0	0.4	0.5	1.1	1.2	14.9	
	前月比(%)	108.8	92.9	100.0	111.1	133.3	62.5	100.0	100.0	99.3	
	前年同月比(%)	94.9	89.0	83.3	142.9	100.0	83.3	157.1	109.1	97.4	
在庫	本月(台)	14.4	15.0	3.0	5.8	3.3	3.8	4.5	1.8	51.7	
	前月比(%)	93.5	100.7	93.8	100.0	100.0	100.0	109.8	105.9	99.0	
	前年同月比(%)	99.3	100.0	81.1	100.0	94.3	84.4	118.4	105.9	98.5	
在庫率	在庫/販売(倍)	4.6	2.4	5.0	5.8	11.0	6.3	5.6	1.6	3.8	
仕入：1店当たり 14.9台		在庫：1店当たり 51.7台		在庫率：3.8倍							

## 4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成19年11月

### 【北海道・東北】

- 取引問屋4社(メーカー及び問屋)の2018年新車発表会(受注会)がありましたが都合で欠席した。(北海道)
- 11月分売上げ不振、雪も少なく除雪機も販売不振。(北海道)
- 今年は自転車、バイクの修理、販売がよくなかったが、除雪機の修理、販売でがんばります。(青森県)
- 5月に予約を入れたイタ車が10月末によやく入荷、この売上げがあがらない時期に高額車の売上げ、当店はうれしいけれどお客様には大変ご迷惑をおかけした。青森はもう雪まみれなので、来年の春まで辛抱しないと!! (青森県)

- 車の運転をやめたお年寄(男性)、だんな様を亡くした(アッシーくんしてくれてた)おばあさんが、アルミ車、電動車などを購入していただきました。「仕方なく」か「これから自分の足でがんばる」という前向きな姿勢かどちらですかねエ。つまり、おしゃれでカッコいいスポーツ車、小径車など求めるイケメンなど来店すらしなない。(T\_\_T) (岩手県)
- 新車販売は寒さのため不調だったが、バイクのスパイクタイヤ交換が忙しかった。(宮城県)
- 11月中旬にうっすら積もる雪が降り、自転車店にとってはつらい冬が来てしまいました。これから来年の3月まで毎年のことですが冬眠状態になります。じっと春を待つか、何とか動いてみるか、さて家康と秀吉のどっちを取るか。(宮城県)
- シティ車とホーム車の分類に困る車種が多く、レポートを書くには大変ですが営業上はよい傾向だと思います。意識的に売れる車より売りたい車を展示して、目を引く陳列を心掛けています。田舎ですが専門店の心意気です。(福島県)
- 今月は売上げが大幅に落ち込んでしまった。電動自転車の台数が伸びないとスクーターの中古もあまり売れなかった。(福島県)

#### 【北関東】

- 台数の伸びはなかったが全体的に価格は高かった。10年前とかに購入したマウンテンバイクやスポーツ車等、もう一度乗れるようにとの持込みが増えている。(茨城県)
- 動きがなくきびしい11月だった。12月も20日頃までが勝負。歳末大抽選会をやっているがあまり効果がない。淋しい商店会です。(栃木県)

#### 【南関東】

- 予想どおり、11月に入り後半少し巻き返したが売上げが激減した。さらに12月はもっと期待が持てない。10年くらい前まではボーナス月なのでチラシもまいたが、今は効果があまり見られないのでやめた。あとは天候に期待するだけだ(自転車屋は冬の温暖化を望む)。(千葉県)
- 情報では来年モデルがたくさん入ってきてはいるが、各メーカーの在庫が非常に乏しい。カタログ等も準備不足でお客様の対応が非常にむずかしい。(東京都)
- 10月は1店舗当たり15.1台の販売(平均)1台の利潤は？(利潤×15.1=?)勤め人の年収の方が平均でも上です(うちの息子も勤め、私の年収より上の上です)。私の町会は500所帯あり、それでも小学校入学生は10人いけばよい方です。大きくなり、中学高校時に全員買ったとしても10台です。70才以上の方々は280名もいます。定年を迎えた方々も大勢います。その方々に自転車に乗っていただける方法を考えないといけないと思います。自転車業界も種々の法人、協会、組合など天下り先がたくさんあり、この費用を自転車専用道の新設等に使い、定年後の自転車のよさ、楽しさ、健康を堪能できるはずですよ。今年の自転車サイクルショーには前年以上の入場者であったと聞いています。(東京都)
- 11月は過去5年間で一番売れました。前年比140% up。外車のブランドも入ってきたので12月は売れるといいな。(東京都)
- 本月はまったくの不漁。「ここまで落ちるか!」といわんばかりに。自分だけでなく他の組合員のお店でも皆同様にっていました。先月、理髪に行った際に店主が面白いことをいっていました。「自転車も我々理髪でも、現在の消費者マインドにおいて『我慢できること、もの』の先頭にあげられてしまう」。聞いて少しショックでした。自分が知らなすぎなのか、「自転車は生活の一部であって必需だ」考えていた自分の認識の甘さを、本月の不漁の中で改めて痛感させられました。商品や地域サービスだけでなく社会も見ないと、という具合に…。(東京都)
- 若者は通販で購入する人が多い。若い奥さんが後子供台を買ってくれた。自転車は通販で買い、子供台の取付けをキッチンでやってもらいたいから自転車屋に来たという。何かおかしくないか?(東京都)
- 中古車の販売台数が新車を上回った。使用環境等の面でニーズが増えつつあるのは承知しているが、新品と同様の感覚でリクエストをしてくる人が多いのが気になる。基本操作、安全面は万全の状態にして販売し、できるかぎり試乗して判断してもらっているので、妥協できる/できない点をしっかり吟味してから購入してほしい。(東京都)
- 今月もまだ販売、修理ともパツとしない。12月は新製品を前に出して在庫処分をしないと。(東京都)
- 今年を振り返ってみますと20%アップです。春までとても悪く自信はなかったのですが、低価格を増したことで、そして再度来られた方には「お帰りなさい」そんな言葉を掛けるよう努力しています。他店で買われた自転車も同じようにして待ってたのが、5%くらいあったのではないのでしょうか。(神奈川県)

#### 【北 陸】

- 8月末サイクリングレース参加中、店主転倒事故入院。12月初に退院見込のため、営業対応に家族大変。得意先よりの修理依頼に対応苦労しました。大きな売上げマイナス、開業80年以来大変な苦難でした。春需要期に向けて得意先訪問セールス実施予定です。(新潟県)
- 土曜、日曜が比較的晴天に恵まれた11月でしたが、お客の気持ちはもうオフシーズンになっているようで、問い合わせの来店もまったく望めませんでした。(新潟県)
- 冬期に入り売行きは絶望です。ただスタッドレスタイヤが売れて救われます。スノータイヤの脱着で忙しくて仕方ありません。(福井県)

#### 【中 部】

- いよいよ寒い日が続く季節がやって来ました。極端に来客数が少なくなります。カレンダー配りをしながら修理の仕事を探す毎日となると思います。春が来るまで苦しい日が続きます。(山梨県)
- 地方は公共事業の削減などで建設業を中心に倒産が目立ち、非常に景気がよくないです。それでもメーカー車の点灯虫付自転がよいのか、オートライト車がよく売れます。日が短くなったせいでしょうか?(山梨県)
- 修理のみ(長野県)

- 11月中旬の雪で修理、販売ともガックリとなくなった。早い雪だったので少しもったいない気がする。(長野県)
- 来年の通学車が早く出ました。ホーム車はほとんど売れない。11月は修理が多かった。(岐阜県)
- 来年のカタログが各メーカーから送られてきたが、予想通り値上がりしています。通学車などは各メーカーの特徴がなくなってきて、どこのメーカーも他のメーカーの売れ筋のマネをしているような感じがしました。やはり個性的な自転車は売行きが悪いのでしょうか？(岐阜県)
- ガソリン等の値上がり、自転車通勤、通学が多くなるのを期待します。08年モデルの通勤、通学モデルを多く展示する予定です。(愛知県)
- 08年新車が続々発表、各メーカーとも大変強気の価格を見て、消費者動向とのギャップが大きすぎる。現況をしっかりと認識して、売れる商品構成で春需を乗り切ろうと思う。ポリシーのないただ高いだけのメーカー車は変。趣味性の高いものならわかるが…。(愛知県)
- スポーツ型電動アシスト車の違法改造(スピードUPネットにやり方が書いてある)を頼まれた。やってくれたら1台買うというのですが断りました。本当は少し興味があります。また来たら断れるか？(愛知県)
- 先月から目玉の10,000円以下の自転車がなくなり近くのスーパーとの差がひらき、販売台数が年々減少し修理の減少もWパンチです。(愛知県)

#### 【京阪神】

- この業界の冬眠の時期に入りました。毎年のことですが、この時期は転職のことを考えてしまうのは私だけでしょうか？(京都府)
- 急に寒くなり、自転車の動きは少なかったですがバイクの修理や動きがよかった。ガソリンの値上げの影響があるのか？ 自転車の方もタイヤ交換などがあり修理の方はよかったです。今年もあと1か月、少しでも仕入れの安いものを入れ、来年にそなえていきたいです。来年も部品などが値上げしそうですし…。メーカーの仕入れの目玉商品期待してます。(京都府)
- 自転車の修理はパンクとかブレーキゴム交換等低料金修理が主体です。電動アシスト車に対する比重がますます多くなっています。しばらくこの状態が続くものと思えますし、電動アシスト車に大いなる期待をしています。(大阪府)

#### 【近畿】

- 今回は組合員の地域研修会、SBBAの親睦会、新車発表会、サイクルモードや全国サイクリング大会参加等、店を留守にすることが多く、販売不振のこの月でも何かと忙しかった。(三重県)
- 11月は1年を通じて売上最低の月となりました。毎年のおりストブリーグの月です。12月の歳末需要に期待したいのですが、消費の動向はきびしそうです。ただ秋からのスポーツユーザーが、あったかい日よりのおかげで紅葉見物に合わせてまだ動いています。(滋賀県)

#### 【中国・四国】

- ホームセンター車の修理の割合が半分を超えるようになってしまったが、割とボロボロになっているので、けっこう金額も高く¥5,000までの修理なら最初から「このくらいかかりますよ」といってあげると、すんなりと修理されることに気がついた。逆に、見て¥5,000を超えるようなものは「新しいのが買えてしまいますよ」といってあげると、やめるお客さんもあるが半分以上は直されます。(鳥取県)
- 景気が多少よくなったせいか、スポーティな自転車に人の関心が向いてきたように思える。少しではあるが問い合わせもある。当店としては動向調査をよりきめ細かに行き、品ぞろえとともに商品知識を増やしてお客のニーズに対応できるように努力したい。(山口県)
- 販売見通しについては③の悪化という判断を今月も行いました。販売の台数、車種ともに少しずつ限られたものになって来ているように感じるのです。大型店、量販店等で扱う車種のすき間をと当店では考えていますが、なかなかそれに見合う自転車がありません。やはりメーカー(主要な)にそれなりの自転車を作ってもらえないのでしょうか？ 小売店がお客様の本当のニーズを知っている、聞いていると思っていたのですが、本当にそうなのか自問自答を繰り返す日々で店の営業を続けています。(徳島県)
- 電動自転車とスポーツ車の売上比率が少し高くなってきているので、昨年とくらべて台数は横ばいなのに自転車の売上金額は約10%くらい伸びています。従業員を雇ってやりはじめた出張修理も、少しずつではありますが伸びています。また2人でやると修理がはかどるということで、ロコミにより来店修理も増えました。人件費がかかるので厳しいといえませんが、お店間の格差が大きくなってきている時代ですから、特色を出して勝ち組に入れるようにがんばりたいと思っています。(愛媛県)
- ネットで自転車を購入したが乗りにくいので買い替えたい、というお客が来店されました。話を聞いてみると「定価¥39,800が¥9,800」という広告を見て購入されたそうです。思わず「¥9,800が定価ですねー」といってしまいました。(高知県)

#### 【九州】

- 今月は天気もよくイベントの多い月でもあった。予想の見通しを始めて悪化と記したが、本当に最悪であった。完成車2台と通年最低で部修も20%落ちた。近々新車発表会などあるが、メーカーの対応も何となく冴えない。原油の値上がりが国民生活に大きく影響を与える等、メディアの激しい報道が心理的にも商況を悪くしているのも事実である。12月も早々に駆け足で新年となりそうで、春需が期待されるが、果たして期待できるものか、値上げなどの悪条件が商況を大きく支配しそうである。加うるに長期の低迷に無気力化した組合員の組合に対する無関心と、組織が不用なまでに無能であり動きの取れない業界は、まったく先行き不安で投げ首思案の状態である。これからは自店の環境を熱慮感考して、個を盛り立てるより外に道はないのではないか！環境問題と原油高が自転車活用に転ずることを祈念する！！(熊本県)
- 景気が悪いの一言につきます。2~3千円の修理でも「また来ます」の一言。冬のボーナスもあてにあらぬような話ばかり。落ち込んでばかりもいられないので中古車作りに精出しています。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成19年11月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	5.3	4.1	7.8	11.6	10.4	19.2	6.8	2.0	4.8	2.1	1.1	0.0	3.0	4.8	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	6.9	9.6	8.1	19.5	19.7	18.7	18.6	13.7	22.6	11.6	2.2	11.3	21.2	11.9	14.7	3.4	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	8.6	7.8	11.4	15.2	13.5	13.7	22.0	17.6	11.3	8.4	12.2	14.1	33.3	23.8	26.5	0.0	0.0	3.8	1.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	11.5	14.5	13.6	14.0	12.4	10.6	5.1	7.8	12.9	16.8	17.8	11.3	30.3	35.7	47.1	5.1	7.0	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	6.3	12.5	8.8	7.9	11.7	8.2	6.8	9.8	12.9	30.5	24.4	32.4	12.1	21.4	2.9	0.0	1.4	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	15.5	11.6	11.7	8.7	10.5	12.0	11.9	13.7	8.1	25.3	36.7	23.9	0.0	2.4	2.9	1.7	7.0	3.8	1.3	2.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	11.5	13.6	13.3	8.9	8.7	7.0	10.2	3.9	8.1	2.1	2.2	4.2	0.0	0.0	0.0	6.8	2.8	3.8	1.3	1.4	1.7	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	7.2	7.2	5.5	5.2	4.4	4.9	1.7	7.8	4.8	1.1	2.2	2.8	0.0	0.0	0.0	5.1	8.5	7.5	4.0	1.4	6.9	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	12.2	7.8	9.4	5.1	4.6	1.7	3.4	3.9	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	2.8	1.9	4.0	6.8	6.9	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	3.6	4.9	4.5	1.7	1.3	0.3	0.0	0.0	3.2	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	14.1	1.9	4.0	8.2	5.2	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	9.5	5.5	5.2	1.4	2.0	1.7	5.1	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	23.9	13.2	16.0	24.7	19.0	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	2.0	0.9	0.6	0.6	1.0	1.9	1.7	7.8	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	11.3	13.2	14.7	12.3	5.2	12.4	13.7	19.1	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	2.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2	2.8	11.3	17.3	17.8	13.8	66.4	66.9	62.8	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	3.4	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	18.3	13.2	36.0	24.7	37.9	21.2	19.4	18.1	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	8.8	11.4	9.7	8.2	4.0	2.5	6.9	22.2	16.0	4.8	2.8	2.9	6.3	0.0	0.0	25.9	27.3	23.1	19.4	26.5	25.9	4.4	4.0	9.8
シルバー系	66.2	67.1	67.7	53.4	49.3	62.0	31.0	14.8	16.0	2.4	8.3	0.0	0.0	13.0	9.5	18.5	12.1	11.5	19.4	14.7	14.8	44.4	36.0	53.7
ホワイト系	2.9	4.3	1.6	1.4	0.0	0.0	13.8	14.8	20.0	0.0	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	3.7	9.1	7.7	16.1	14.7	14.8	4.4	6.0	0.0
ブルー系	11.8	10.0	3.2	11.0	20.0	22.8	13.8	11.1	12.0	64.3	58.3	64.7	43.8	26.1	23.8	22.2	24.2	11.5	16.1	14.7	18.5	24.4	30.0	14.6
パープル系	0.0	0.0	0.0	2.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.9	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.4
レッド系	4.4	1.4	0.0	5.5	10.7	1.3	6.9	18.5	16.0	4.8	2.8	5.9	0.0	0.0	9.5	0.0	6.1	3.8	9.7	8.8	11.1	2.2	2.0	2.4
グリーン系	0.0	2.9	4.8	2.7	4.0	2.5	13.8	3.7	8.0	4.8	2.8	2.9	12.5	8.7	9.5	0.0	3.0	19.2	6.5	2.9	3.7	4.4	12.0	4.9
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	12.5	8.7	4.8	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	3.7	4.4	0.0	2.4
オレンジ系	1.5	0.0	1.6	0.0	1.3	0.0	3.4	3.7	0.0	4.8	2.8	0.0	6.3	0.0	4.8	3.7	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	1.5	2.9	6.5	6.8	2.7	3.8	0.0	3.7	0.0	2.4	5.6	8.8	6.3	26.1	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	2.2	0.0	0.0
2色以上・その他	2.9	0.0	4.8	8.2	6.7	5.1	10.3	7.4	8.0	11.9	11.1	8.8	12.5	17.4	9.5	25.9	18.2	15.4	12.9	14.7	7.4	8.9	8.0	9.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	3.1	51.0	45.8	-42.7
前月	1.0	52.1	46.9	-45.9

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

## 7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成19年11月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	4.6	8.5	27.9	30.3	8.7	10.0	0.0	0.0	7.7	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	14.5	13.9	6.9	5.5	4.3	0.0	0.0	0.0	15.4	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	23.7	30.9	21.0	25.3	26.1	10.0	11.5	15.4	46.2	47.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	18.3	11.2	21.0	15.9	13.0	10.0	50.6	41.3	19.2	29.5	15.8	14.3	4.5	17.6	0.0	0.0
20,001～23,000円	3.8	5.8	5.6	3.9	8.7	33.3	17.2	26.9	11.5	11.4	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	10.7	12.1	6.9	7.1	8.7	20.0	17.2	14.4	0.0	0.0	10.5	14.3	13.6	5.9	0.0	0.0
27,001～30,000円	9.9	7.6	5.6	7.1	21.7	10.0	2.3	1.9	0.0	0.0	5.3	7.1	13.6	5.9	0.0	0.0
30,001～33,000円	3.1	1.8	1.7	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	10.7	0.0	11.8	0.0	0.0
33,001～37,000円	8.4	5.8	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3	17.9	27.3	23.5	0.0	0.0
37,001～40,000円	2.3	2.2	1.3	0.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	7.1	9.1	5.9	0.0	0.0
40,001～50,000円	0.8	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	17.9	13.6	11.8	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.0	0.0	0.9	0.5	4.3	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	11.8	47.1	38.1
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	5.9	35.3	57.1
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	7.1	9.1	0.0	17.6	4.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	10.7	11.7	4.3	4.4	8.7	6.7	12.6	13.5	0.0	4.5	31.6	17.9	13.6	5.9	5.9	8.4
シルバーク系	47.3	43.9	42.5	33.6	17.4	3.3	2.3	2.9	0.0	4.5	21.1	14.3	9.1	35.3	35.3	32.1
ホワイト系	4.6	5.8	3.4	4.1	26.1	10.0	5.7	1.9	3.8	4.5	31.6	10.7	22.7	0.0	0.0	6.6
ブルー系	19.1	22.9	22.7	18.4	13.0	46.7	41.4	46.2	50.0	38.6	5.3	28.6	13.6	29.4	29.4	24.9
パープル系	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
レッド系	8.4	5.8	12.4	23.0	8.7	10.0	10.3	19.2	11.5	6.8	5.3	3.6	18.2	0.0	0.0	10.6
グリーン系	4.6	3.1	3.4	3.7	13.0	13.3	9.2	1.9	3.8	2.3	0.0	14.3	13.6	5.9	5.9	5.4
イエロー系	0.0	0.9	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	3.8	1.8	4.7	4.1	8.7	6.7	5.7	4.8	3.8	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
ピンク系	0.8	0.4	2.1	3.2	0.0	0.0	10.3	6.7	26.9	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9
2色以上・その他	0.8	3.6	3.9	3.9	4.3	3.3	2.3	1.0	0.0	0.0	5.3	10.7	9.1	23.5	23.5	3.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0